

別添 1

基本評価シート
様式

(神奈川県環境農政局緑政部自然環境保全課)

基本評価シート（イノシシ）

1. 事業の基本情報

事業名（※1）	指定管理鳥獣捕獲等事業		
都道府県名	神奈川県	担当者部・係名	環境農政局緑政部自然環境保全課野生生物グループ
担当者名	吉澤 亮輔	担当者連絡先	045(210)4319
捕獲実施事業者	（株）Foresters PRO（認定を受けている）	予算額（※2）	3,380,000円
		予算額の内捕獲に要する経費（※3）	3,380,000円

（※1） 交付金を用いて実施した事業名を記入。複数ある場合は、事業件名ごとに記入。

（※2） 予算額は、交付金の対象となる指定管理鳥獣捕獲等事業の全体予算を記入する。

（※3） 予算額の内、捕獲に要する経費は、平成28年度から適用される交付金所要額調書様式1-2「2指定管理鳥獣の捕獲等」の内訳を記入。その他にも、捕獲に要する経費がある場合は、別途加算する。

○令和2年度における生息等の状況及びこれまでの個体群管理の取組み

〈指定管理鳥獣捕獲等事業の実績〉

事業目標 （目標頭数などの数値目標）	実施結果	
	捕獲頭数	目標達成率
10頭	0頭	0%

〈生息等の状況及びその他の捕獲実績〉 ※横須賀三浦地域の実績

推定生息頭数	特定計画管理目標	目標生息頭数
—	<ul style="list-style-type: none"> ・農作物被害の軽減 ・生活被害の減少、人身被害の防止 ・生息分布拡大の防止 	—
狩猟捕獲数	許可捕獲(有害)	許可捕獲(個体数調整)
0頭	70頭	0頭

○これまでの個体群管理の取組み（都道府県単独事業）

横須賀三浦地域では、被害が急速に増加するおそれがあり、分布の拡大防止に向けた早急な対策が必要とされているため、平成29年度から平成30年度にかけて、県直営による捕獲事業を実施した。

2. 令和2年度指定管理鳥獣捕獲等事業の実施概要

項目	概要
事業背景・目的	<p>記述欄： 横須賀三浦地域では、近年、生息数が急増しているものとみられ、生息数の増加に伴いイノシシの生息分布も拡大するものと考えられることから、個体数の減少及び生息分布の縮小を図るための対策を実施する。 ※特定計画の中での指定管理鳥獣捕獲等事業の位置づけも記載する。</p> <p>【選択欄】 <input type="checkbox"/> 特定計画の管理目標に不足する捕獲数を高密度地域で上乘せした。 <input checked="" type="checkbox"/> 分布拡大防止を目的として生息域の外縁で捕獲を実施した。 <input type="checkbox"/> 効果的な捕獲手法の開発を行なった。 ※事業実施目的に最も近いものを1つ選択。</p>
人材育成の観点	<input type="checkbox"/> 人材を育成するための配慮、取組がなされている。
実施期間	令和2年12月24日～令和3年3月29日 （うち、捕獲を行った期間令和3年1月17日～3月2日）
実施区域	横須賀三浦地域 ・周囲を市街地に囲まれており、イノシシの生息分布が拡大することにより、生活被害・人身被害が多発し、同地域の住民が脅かされるおそれがある。 ・三浦半島の南部地域は、露地野菜の専業農家が集まる全国有数の大産地を形成しており、今後、二子山山系を中心に生息分布が拡大した場合、甚大な農作物被害が発生するおそれがある。 ※1：実施区域の特徴も記入 ※2：事業計画の地図がある場合は、図面を添付
関係機関との協力	県・市町・農業者団体・狩猟者団体等で構成される地域鳥獣対策協議会や、市町鳥獣調整担当者が集まる打合せなどで、事業の目的、実施時期、実施場所、捕獲手法について情報共有を図るとともに、わな設置場所の土地所有者との調整等を市町の協力を得て行った。
事業の捕獲目標	（ 0%達成） =（ 0頭 実績値）／（ 10頭 目標値）
捕獲手法	<p>【銃猟】</p> <input type="checkbox"/> 誘引狙撃 <input type="checkbox"/> 巻き狩り <input type="checkbox"/> 忍び猟 <input type="checkbox"/> モバイルカリング <input type="checkbox"/> 夜間銃猟 <input type="checkbox"/> その他（ ） <p>【わな猟】</p> <input checked="" type="checkbox"/> くくりわな <input type="checkbox"/> 箱わな <input type="checkbox"/> 囲いわな <input type="checkbox"/> その他（ ） ※1：各種猟法の定義は〇ページ参照、※2：複数チェック可
捕獲個体の確認方法	<input type="checkbox"/> 個体の身体の一部（耳、尾など） <input checked="" type="checkbox"/> 写真（詳細を記載：報告として業者から收受） <input type="checkbox"/> その他（ ） ※複数チェック可。
捕獲個体の処分	捕獲個体の処分について <input checked="" type="checkbox"/> 全て焼却又は埋設を行っている。 <input type="checkbox"/> 一部、食肉等への活用を行っている。 <input type="checkbox"/> 一部、放置を認めている。 ※複数チェック可

環境への影響への配慮	<p>わなによる錯誤捕獲について</p> <input checked="" type="checkbox"/> 錯誤捕獲の情報を収集している。 <input type="checkbox"/> 錯誤捕獲の実態は不明である。
	<p>わなによる錯誤捕獲の未然防止について</p> <input checked="" type="checkbox"/> 錯誤捕獲の防止対策をしている。 （内容：発生する可能性の高い箇所からの撤去、稼働限界の重量を大きくする処置等） <input type="checkbox"/> 錯誤捕獲の防止対策はしていない。
	<p>鳥類の鉛中毒等について</p> <input type="checkbox"/> 鳥類の鉛中毒症例がない。 <input type="checkbox"/> 鳥類の鉛中毒症例が確認されている。
	<p>鉛製銃弾について</p> <input type="checkbox"/> 全て鉛製銃弾を使用している。 <input type="checkbox"/> 一部、非鉛製銃弾を使用している。 <input type="checkbox"/> 全て非鉛製銃弾を使用している。
安全管理の体制	<p>業務計画書により、作業手順や、止めさし作業など安全を要する業務については複数名体制により行うことなどを確認した。</p>
捕獲従事者の体制	<p>【雇用体制】 捕獲従事者数：10人（委託業務受注者の従事者人数） （内訳） 正規雇用者： 人、期間雇用者： 人 日当制： 人</p>

3. 令和2年度指定管理鳥獣捕獲等事業の評価

○指定管理鳥獣捕獲等事業の達成状況の評価について

1. 捕獲に関する評価及び改善点*	
【目標達成】	評価：地形が急峻でアクセスが悪く、これまで捕獲圧がかかってこなかった奥山城を対象に初めて捕獲作業を行ったが、目標頭数 10 頭に対し、捕獲実績は0頭（0%）であり、目標を達成できなかった。
	改善点：捕獲実施時期に想定以上にイノシシの痕跡が少なく、効果的なわなの設置箇所の選定が難しく、捕獲実績を上げることが出来なかった。その結果を踏まえ令和3年度は、周辺の捕獲者との情報共有や県で設置中のセンサーカメラを活用した出没状況把握に努め、捕獲につながる効果的なわな設置場所の選定を行う。また、早期発注により捕獲期間を長く設定し、期間中のイノシシの出没動向に合わせた捕獲作業を行うこととする。また、これまで蓄積されてきた情報を整理・解析する調査委託を行い、その結果を今後の捕獲活動に活かすことで捕獲の増に努める。
【実施期間】	評価：実施期間は1月～3月であったが、この時期イノシシの痕跡が想定以上に少なく、効果的なわなの設置箇所の選定が難しかった。
	改善点：早期発注により業務期間を長めに設定するとともに、業者によるわな設置前の現地踏査を必要に応じて複数回行えるものとし、イノシシの出没状況に応じた捕獲作業を実施する。
【実施区域】	評価：地形が急峻でアクセスが悪く、これまで捕獲圧がかかってこなかった奥山城で初めて捕獲を実施した。捕獲期間中、想定よりも痕跡が少なかったものの、センサーカメラでの撮影は確認されており、イノシシがこのエリアを利用しているものと思われる。
	改善点：区域全体でのイノシシの生息の解消のために、捕獲の空白域を作らないことが重要であるため、本実施区域での捕獲を継続する。
【捕獲手法】	評価：アクセスが悪く急峻な地形のため、箱わなの運搬は困難である。また、登山客が多く、銃猟禁止区域に指定されていることから、銃器捕獲は実施できない。そのためくりわなによる捕獲を行った。
	改善点：引き続きくりわなによる捕獲を継続する。
2. 体制整備に関する評価及び改善点	
【実施体制】	評価：認定捕獲等事業者若しくはそれと同等の技術を有する事業者を対象に入札を行い、実施体制を担保した。
	改善点：特になし

【個体処分】	評価：現地での埋設処分を基本とした。
	改善点：特になし
【環境配慮】	評価：問題なし
	改善点：特になし
【安全管理】	評価：止め刺し作業等は複数人で行うこととし、また緊急時の連絡体制を業務計画書に明記させた。
	改善点：特になし
3. その他の事項に関する評価及び改善点 豚熱感染拡大防止のため、使用機材や車両等の消毒等を行うこととし、実施状況を報告書により確認した。	
4. 全体評価 横須賀三浦地域は、近年、イノシシの生息分布が拡大している地域であり、生息密度が低い状態下にある初期の段階に捕獲を行うことが重要である。 今回の事業実施区域は、イノシシが生息するエリアのうち、これまで捕獲圧がかかってこなかった捕獲の空白域であり、区域全体での生息の解消を目指す上で、適切な区域設定であったと考える。(別図参照) しかし、当該区域での捕獲初年度であり、捕獲実績を上げる事が出来なかった。今後、周辺の捕獲者との情報共有やセンサーカメラを活用した生息状況把握により、捕獲に繋がりたい。 また、令和3年度には、指定管理鳥獣捕獲等事業実施計画策定等事業を活用して、これまでに蓄積されてきた生息や捕獲の情報を整理・解析し、生息範囲全体としてのこれまでの捕獲の効果検証や、今後の捕獲の効果を検討する予定であり、その結果を今後の捕獲方針に反映したい。	

※「改善点」の欄には、評価結果を次期の指定管理鳥獣捕獲等事業実施計画にどう反映するか等について記入する。

○第二種特定鳥獣管理計画の目標に対する、本事業の寄与状況について

本県の第二種特定鳥獣管理計画の目標は、農作物被害の軽減、生活被害の減少・人身被害の防止、生息分布拡大の防止としており、特に横須賀三浦地域については、イノシシの生息エリアが市街地に囲まれていること、今後生息域が拡大した場合、甚大な農作物被害が発生する恐れがあることから、生息密度が比較的低い段階で捕獲を行い、今後の分布拡大や生息数の増加を防止することが重要である。

本事業において、地域による捕獲が及んでいない捕獲の空白域で捕獲活動を行う事で、

区域全体の個体数減少及び生息密度の低下を図った。令和3年度においても引き続き同区域での捕獲を行うとともに、これまでの蓄積されたデータを整理・解析し、事業の効果検証を行うとともに、地域全体としてのより効果的・効率的な捕獲を検討していく。

4. 必須となる記録項目

(1) データの整備状況

ア) 基礎となる記録項目の整備状況

指定管理鳥獣捕獲等事業において整備している情報の項目にチェックをつける。

項目	整備状況	備考
①捕獲数・目撃数・捕獲努力量等の位置情報	<input type="checkbox"/> 行政区域（都道府県・市町村）ごと <input type="checkbox"/> 事業区域ごと <input type="checkbox"/> 5kmメッシュ <input type="checkbox"/> 1kmメッシュ <input checked="" type="checkbox"/> 捕獲地点（緯度経度） <input type="checkbox"/> 捕獲等に関する位置を記録していない	わな設置場所
②捕獲数	<input checked="" type="checkbox"/> 捕獲した個体の総数 <input checked="" type="checkbox"/> 雌雄の別 <input checked="" type="checkbox"/> 幼獣・成獣の別 <input checked="" type="checkbox"/> その他捕獲した個体に関する情報（体重、後足長、歯式 等）	仕様書に定める捕獲記録票に記載する
③目撃数	<input checked="" type="checkbox"/> 作業の従事者が目撃した個体の総数	
④捕獲努力量	<input type="checkbox"/> 銃猟：のべ作業人日数※ <input checked="" type="checkbox"/> わな猟：わな稼働日数 （わな稼働日数＝わな基数×稼働日数）	

※のべ作業人日：捕獲作業期間中に捕獲に従事した作業人数の合計。事前調査や下見に費やした作業の日数は除く。

イ) 捕獲に関する概況地図の作成の可否

	作成できる概況図（地図）※についてチェック
捕獲位置の地図	<input type="checkbox"/> 5kmメッシュ地図 <input type="checkbox"/> 1kmメッシュ地図 <input checked="" type="checkbox"/> 地点（緯度経度）地図 <input type="checkbox"/> 捕獲位置の地図を作成できない
CPUEの地図	<input type="checkbox"/> 5kmメッシュ地図 <input type="checkbox"/> 1kmメッシュ地図 <input checked="" type="checkbox"/> 地点（緯度経度）地図 <input type="checkbox"/> CPUEの地図を作成できない
SPUEの地図	<input type="checkbox"/> 5kmメッシュ地図 <input type="checkbox"/> 1kmメッシュ地図 <input checked="" type="checkbox"/> 地点（緯度経度）地図 <input type="checkbox"/> SPUEの地図を作成できない
概況図を作成する	

上での課題	
-------	--

※概況図は原則として添付する。添付できない場合は「作成できない」をチェックする。

(2) 実施結果 (必須となる記録項目)

ア) 捕獲努力量に関する事項

①銃器による捕獲

外業の人日数総数^{※1} : _____ 人日

事前調査人日数概数^{※2} : _____ 人日

出猟 (捕獲作業) 人日数 : _____ 人日

項目	平成 年 (事業年度の値)	平成 年 (前年度の値)	増減の傾向
捕獲努力量 (銃猟) のべ人日数	_____ 人日	_____ 人日	<input type="checkbox"/> 増加 <input type="checkbox"/> 減少

※1:事前調査人日数概数と出猟 (捕獲作業) 日数の合計

※2:事前調査人日数概数は、捕獲作業直前の下見・調査を含まない。

②わなによる捕獲

外業の人日数総数^{※1} : _____ 48 人日

事前調査人日数概数^{※2} : _____ 0 人日

出猟 (捕獲作業) 人日数 : _____ 48 人日

項目	令和2年 (事業年度の値)	令和元年 (前年度の値)	増減の傾向
捕獲努力量 (わな猟) わなの稼働総数 (わな基×日数)	635 基日	58 基日	<input checked="" type="checkbox"/> 増加 <input type="checkbox"/> 減少

※1:事前調査人日数概数と出猟 (捕獲作業) 人日数の合計

※2:事前調査人日数概数は、捕獲作業直前の下見・調査を含まない。

イ) 捕獲に関する結果

①銃器による捕獲

項目	平成 年 (事業年度の値)	平成 年 (前年度の値)	増減の傾向
①捕獲数	頭	頭	<input type="checkbox"/> 増加 <input type="checkbox"/> 減少
②目撃数	頭	頭	<input type="checkbox"/> 増加 <input type="checkbox"/> 減少
③雌雄比 (雌捕獲数/全捕獲数)			<input type="checkbox"/> 増加 <input type="checkbox"/> 減少
④幼獣・成獣比 (幼獣数/全捕獲数)			<input type="checkbox"/> 増加 <input type="checkbox"/> 減少

令和2年度指定管理鳥獣捕獲等事業における捕獲手法別(銃器)の捕獲実績

捕獲手法	捕獲実績	作業人日数 ^{※1}	CPUE ^{※2}	SPUE ^{※3}
<input type="checkbox"/> 誘引狙撃	頭	人日	頭/人日 <input type="checkbox"/> 増加 <input type="checkbox"/> 減少	頭/人日 <input type="checkbox"/> 増加 <input type="checkbox"/> 減少
<input type="checkbox"/> 巻き狩り	頭	人日	頭/人日 <input type="checkbox"/> 増加 <input type="checkbox"/> 減少	頭/人日 <input type="checkbox"/> 増加 <input type="checkbox"/> 減少
<input type="checkbox"/> 忍び猟	頭	人日	頭/人日 <input type="checkbox"/> 増加 <input type="checkbox"/> 減少	頭/人日 <input type="checkbox"/> 増加 <input type="checkbox"/> 減少
<input type="checkbox"/> モバイルカリング	頭	人日	頭/人日 <input type="checkbox"/> 増加 <input type="checkbox"/> 減少	頭/人日 <input type="checkbox"/> 増加 <input type="checkbox"/> 減少
<input type="checkbox"/> 夜間銃猟	頭	人日	頭/人日 <input type="checkbox"/> 増加 <input type="checkbox"/> 減少	頭/人日 <input type="checkbox"/> 増加 <input type="checkbox"/> 減少
<input type="checkbox"/> その他 ()	頭	人日	頭/人日 <input type="checkbox"/> 増加 <input type="checkbox"/> 減少	頭/人日 <input type="checkbox"/> 増加 <input type="checkbox"/> 減少

※1：作業日数には捕獲を実施していない誘引期間は含まない。

※2：CPUE＝捕獲数／のべ人日数

※3：SPUE＝目撃数／のべ人日数

※CPUE、SPUE は前年度の指定管理鳥獣捕獲等事業と比較して、「増加」「減少」をチェックする。

②わなによる捕獲

項目	令和2年 (事業年度の値)	令和元年 (前年度の値)	増減の傾向
①捕獲数	0頭	9頭	<input type="checkbox"/> 増加 <input checked="" type="checkbox"/> 減少
②雌雄比 (雌捕獲数/全捕獲数)	—	0.78	<input type="checkbox"/> 増加 <input type="checkbox"/> 減少
③幼獣・成獣比 (幼獣数/全捕獲数)	—	0.89	<input type="checkbox"/> 増加 <input type="checkbox"/> 減少

令和2年度指定管理鳥獣捕獲等事業における捕獲手法別（わな）の捕獲実績

捕獲手法	捕獲実績	わな稼働総数 ^{※1}	CPUE ^{※2}
<input checked="" type="checkbox"/> くくりわな	0頭	635 基日	0 頭/基日 <input type="checkbox"/> 増加 <input checked="" type="checkbox"/> 減少
<input type="checkbox"/> 箱わな	頭	基日	0 頭/基日 <input type="checkbox"/> 増加 <input type="checkbox"/> 減少
<input type="checkbox"/> 囲いわな	頭	基日	頭/基日 <input type="checkbox"/> 増加 <input type="checkbox"/> 減少
<input type="checkbox"/> その他 ()	頭	基日	頭/基日 <input type="checkbox"/> 増加 <input type="checkbox"/> 減少

※1:わな稼働総数には捕獲を実施していない誘因期間は含まない。

※2:CPUE=捕獲数/わな稼働日数

※CPUE、SPUE は前年度の指定管理鳥獣捕獲等事業と比較して、「増加」「減少」をチェックする。

エ) 捕獲個体の適切な処理

処理にかかる人工概数： 一人・時間

処理した個体のうち、食肉等への活用した個体の数量概数： 0 個体

適正な捕獲が実施されたかを確認する手法

記録票の提出により確認（捕獲があった場合）

捕獲手法は、地域により様々なものが想定されることから、下記の定義は本評価シートでの暫定的なものです。

誘引狙撃	餌等により、対象種を誘引し、所定の位置から銃器により捕獲等する猟法。
巻き狩り	犬や勢子により追い出した対象種を、所定の位置で待機する射手が銃器で捕獲等する猟法。
忍び猟	単独の射手が徒歩で対象種を追跡して、射撃可能な地点で銃器により捕獲等する猟法。
車両を用いたモバイルカリング	所定の巡回ルートを車両で移動し、射撃可能な位置の対象種を銃器により捕獲等する猟法。
夜間銃猟	法律上必要な手続を全て完了した上で、日出前若しくは日没後において銃器を使用した鳥獣の捕獲等。

